

先輩インタビュー

私たちと一緒に地域福祉を 支えていきましょう！



福祉作業所
かがやき
(就労継続B 担当)
4年目 寺内直樹
社会福祉士

Q3、現在の仕事内容を教えてください

かがやきの生活支援員として利用者の相談や作業指導を行っています。かがやきは清掃作業に力を入れており、施設外作業として保健所や駅の外周清掃を行っています。また、利用者の事業所内での自治会活動を担当しています。法人のプロジェクトでは地域生活委員として相談支援事業所の職員と障害者の5年後の生活の勉強会を行っています。

Q1、福祉の仕事をしたきっかけを教えてください

大学の実習指導の先生に勧められ、戸田わかき会のグループホームで宿直のアルバイトを始めました。職員の方の話やアルバイトを通じて、法人の大切にしている障害のある方の「働くこと」「暮らすこと」に共感を受けました。そこで、私も障害のある方を支えていく仕事したいと思い入社しました。

Q2、仕事のやりがいや大切にしていることを教えてください

利用者の方々の成長に携われてとてもやりがいを感じています。以前はできなかった仕事でも訓練を通じてできるようになり、利用者が喜んだ表情を見ると私も嬉しくなります。そうした経験が利用者の新たなチャレンジにつながっていると感じます。また、利用者との向き合い方が中途半端にならないことを心がけています。職員自身が利用者の方の見本となるように全力で取り組み、一緒に喜びを分かちあえることを大切にしています。

Q4、今後の目標を教えてください

かがやきでの3年間の経験で学んだ、知識や技術を形にしていくことを目標にしています。自分が取り組んで支援内容な作業手順などを、職場の同僚と一緒に事業所仕組みとして整えていきたいです。後輩やパート職員の方などにも伝えていきたいと考えています。

ゆうゆう (就労継続B)
3年目
堤 佳緒里



Q1、福祉の仕事をしたきっかけを教えてください

大学の社会福祉学部で福祉を学ぶことができました。地元で働きたい思いもあり、戸田わかき会に入社しました。学生の時は知的障害のある方と接したことがなかったので、少し怖いイメージを持っていましたが、利用者の方と接していく中で、視線を合わせてもらえなかった方と、視線が合うようになり仕事が楽しくなってきました。

Q2、仕事のやりがいや大切にしていることを教えてください

利用者の方に「ありがとう」を伝えるように心がけています。利用者の方は仕事や事業所の中でいろいろな役割を持って行動しています。その行為に対して、感謝の気持ちを込めて「ありがとう」と伝えること大切にしています。相手のために手伝いをして、感謝をされると私は嬉しくなります。利用者の方もそうだと思います。

Q4、今後の目標を教えてください

社会福祉士の受験資格があるので資格取得を目指しています。まだまだ、勉強不足の所があるので積極的に研修に参加していろいろ学んでいきたいです。

Q3、現在の仕事内容を教えてください

ゆうゆう (就労継続支援B型事業所) の中では、生産活動として駅の外周清掃やウエス作業や雑誌付録分別作業など室内作業を利用者の方と一緒にしています。法人のプロジェクトとして地域生活委員会として企画運営に携わっています。

Q1、福祉の仕事をしたきっかけを教えてください

私は、元々人と話すことが好きで、色々な人と話しながら学生時代を過ごしていました。その頃から色々な人から相談をされるようになり、その中で「これが仕事になればいいな」と思い、福祉の専門学校に行きました。専門学校の実習の中で障害者の方と関わった際に、「障害のある方々のお手伝いがしたい」と考えるようになり、戸田わかき会の方に入社しました。

Q2、仕事のやりがいや大切にしていることを教えてください

私は利用者の方が困っていると、つい手を出して一緒に解決しようとすることがあります。しかし、それでは私がいなくても同じ問題が起きて、その方はどうすることもできないままになってしまいます。そうならない為に、日ごろからその方が頑張ればできることには手を出さずに見守っていく姿勢を大切にしようと考えています。先輩からは「優しさだけでは支援ではない」と指摘され、自分の専門性を高められるようにしたいです。

Q3、現在の仕事内容を教えてください

現在は就労支援員として、就職に向けた訓練や面談、利用者の方がどのような仕事に向いているのかなどを知るためにアセスメントを行います。それらを基に、チームで利用者の訓練内容や目指すべきものを話し合い、利用者の希望と併せて支援を行っています。

福祉作業所かがやき
(就労移行担当)
2年目
森 直也



Q4、今後の目標を教えてください

利用者与企业に見学や面接に行くことが増えてくると思います。利用者から「森さんと行けば安心」と言ってもらえるような支援者を目標に、日々の業務に取り組んでいきたいと思っています。